



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 大研医器株式会社

コード番号 7775 URL <https://daiken-iki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 圭一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長経営管理本部長 (氏名) 山田 雅之 TEL 06-6231-9917

定時株主総会開催予定日 2025年6月19日 配当支払開始予定日 2025年6月2日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月19日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期の業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	9,951	2.1	1,512	4.8	1,510	4.1	1,097	11.0
2024年3月期	9,750	6.7	1,442	36.8	1,450	37.6	988	38.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	38.21	—	15.2	13.6	15.2
2024年3月期	34.41	—	14.6	13.2	14.8

（参考）持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	11,181	7,515	66.9	260.53
2024年3月期	11,006	7,022	63.5	243.32

（参考）自己資本 2025年3月期 7,484百万円 2024年3月期 6,990百万円

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	1,120	△168	△696	2,995
2024年3月期	1,555	△168	△1,163	2,739

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	9.00	—	12.00	21.00	603	61.0	8.9
2025年3月期	—	9.00	—	14.00	23.00	660	60.2	9.1
2026年3月期(予想)	—	9.00	—	11.00	20.00		82.1	

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	5,120	4.2	460	△45.0	455	△45.6	320	△47.4	11.14
通期	10,500	5.5	1,010	△33.2	1,000	△33.8	700	△36.2	24.37

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	31,840,000株	2024年3月期	31,840,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期	3,111,563株	2024年3月期	3,111,563株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	28,728,437株	2024年3月期	28,728,439株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

決算補足説明資料は当社ウェブサイトに掲載する予定です。

また、当社は、2025年6月5日（木）に機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更に関する注記)	12
(持分法損益等の注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	13
(重要な後発事象の注記)	13
4. 補足情報	14
生産、受注及び販売の実績	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や企業の設備投資の持ち直しが見られ、緩やかながら景気の回復基調が続きました。しかしながら、物価上昇の継続による個人消費への影響、通商政策などアメリカの政策動向による影響など、企業を取り巻く環境は依然として先行き不透明な状況が続いております。

また、当社を取り巻く事業環境は、物資の高騰や医療従事者の慢性的な人手不足等、各医療機関の経営環境はより一層厳しさが増してきており、医療現場においてより効率的で効果的な医療サービスを提供できるような製品供給体制が望まれております。

このような状況のもと、当社は、高品質製品の常時安定供給を優先事項と掲げ、医療現場と密着した営業活動の推進、品質を確保しながらもコスト競争力をもった生産体制の構築並びに独創的な製品の研究開発活動の強化に取り組んでまいりました。

当事業年度の経営成績の分析は次のとおりであります。

① 売上高

売上高は、9,951百万円（前年同期比2.1%増）となりました。これは主として、キューインポット（吸引器関連）及びクーデックエイミーPCA（注入器関連）の販売が好調に推移したこと等によるものです。

② 営業利益

営業利益は、1,512百万円（前年同期比4.8%増）となりました。これは主として、原油価格高騰や急激な為替変動によるコスト上昇要因があるものの、売上高の増加により売上総利益が増加したこと等によるものです。

③ 経常利益

経常利益は、1,510百万円（前年同期比4.1%増）となりました。これは主として、営業利益が増加したこと等によるものです。

④ 当期純利益

当期純利益は、1,097百万円（前年同期比11.0%増）となりました。これは主として、経常利益が増加したこと等によるものです。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産

流動資産は、前事業年度末に比べて254百万円増加し、6,985百万円となりました。これは主として、原材料が27百万円、受取手形が24百万円それぞれ減少したものの、現金及び預金が256百万円、電子記録債権が21百万円、仕掛品が21百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて79百万円減少し、4,196百万円となりました。これは主として、有形固定資産が55百万円、投資その他の資産が23百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

② 負債

流動負債は、前事業年度末に比べて509百万円減少し、2,829百万円となりました。これは主として、1年内返済予定の長期借入金が90百万円増加したものの、短期借入金が360百万円、電子記録債務が117百万円、未払金が72百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べ191百万円増加し、835百万円となりました。これは主として、長期借入金194百万円増加したこと等によるものです。

③ 純資産

純資産は、前事業年度末に比べて493百万円増加し、7,515百万円となりました。これは主として、当期純利益を1,097百万円計上し、配当金を603百万円支払ったことによる利益剰余金の差引増加等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末に比べて256百万円増加し、2,995百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られた資金は1,120百万円（前期比434百万円減）となりました。これは主として、税引前当期純利益を1,508百万円、減価償却費を232百万円それぞれ計上したものの、法人税等を443百万円支払ったこと等によるものです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用した資金は168百万円（前期比0百万円増）となりました。これは主として、有形固定資産の取得により、166百万円支出したこと等によるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により使用した資金は696百万円（前期比467百万円増）となりました。これは主として、配当金を612百万円支払い、長期借入金の返済額として464百万円支出したこと等によるものです。

(4) 今後の見通し

物資の高騰や医療従事者の慢性的な人手不足による医療人材確保等、各医療機関の経営環境についてはより一層厳しさが増していくものと予想しております。このような状況の中で、当社は「現在の医療を見つめ明日の医療の創造を通して社会に貢献する」ことを企業理念として掲げ、より効率的で効果的な医療サービスを提供できるよう、医療現場と密着した独創的な製品開発の推進とその製品供給のための効率的な生産活動及び販売促進活動に引き続き邁進してまいります。

加えて、当社は、国内だけでなく「世界で戦える競争力をもった医療機器メーカー」に変遷すべく、中長期の計画（目標）実現のための成長投資を活発に実施していくことで、より高い企業価値の創造を目指しております。

上記を踏まえ、次期の見通しにつきましては、以下のとおり見込んでおります。

売上面につきましては、手術件数の堅調な推移により、主力製品（フィットフィックス、シリンジェクターPCAセット、バルーンジェクターPCAセット）による安定した販売数量の確保が期待できるとともに、慢性期への普及が加速するキューインポットに加え、医療現場で好評を得ている新製品「クーデックエイミーPCA」の急性期の医療機関や在宅市場などへの拡販に引き続き注力することで売上拡大を牽引するものと見込んでおります。

利益面につきましては、原材料価格の高騰や昨年度までの円安進展による仕入価格の高騰等により製品原価上昇の影響が通期で発現するとともに、これら製造原価の課題対応を意図したサプライチェーンの高度化に向けた投資、人員増や賃上げ実施等の人的投資、事業領域の拡大への研究開発投資、欧州へのエイミー事業展開開始に向けたMDR取得関連費用などの増加があり減益を見込んでおります。

以上のことから、次期の業績見通しは、売上高10,500百万円（前期比5.5%増）、営業利益1,010百万円（前期比33.2%減）、経常利益1,000百万円（前期比33.8%減）、当期純利益700百万円（前期比36.2%減）を計画しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を最重要経営課題のひとつと位置づけ、将来にわたる事業展開のための内部留保の確保と経営成績に裏づけされた成果の配分を中間配当及び期末配当として年2回行うことを基本方針としております。また、配当性向につきましては、安定配当をベースに60%以上の利益還元を基本方針としております。

内部留保資金の使途につきましては、今後の有望な事業分野に投下し、さらに高い利益性と成長性を実現することで企業価値の増大を図り、投資価値の拡大とさらなる利益還元につなげてまいりたいと考えております。

なお、当社は、株主の皆様への機動的な利益還元を可能とするため、法令に別段の定めのある場合を除き、取締役会の決議によって会社法第459条第1項各号に定める剰余金の配当をすることができる旨定款に定めております。

当期の期末配当金につきましては、2025年5月15日開催の取締役会決議により、1株当たり14円を実施させていただきま。すでに2024年12月2日に実施済みの中間配当金1株当たり9円とあわせまして、年間配当金は1株当たり23円となります。

また、次期の年間配当金は20円（中間配当金9円、期末配当金11円、予想配当性向82.1%）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,739,141	2,995,993
受取手形	68,087	43,231
電子記録債権	1,272,477	1,293,656
売掛金	1,139,185	1,134,480
製品	916,374	914,556
仕掛品	80,436	102,094
原材料	441,237	413,414
前払費用	24,575	42,484
その他	49,516	45,198
貸倒引当金	△93	△94
流動資産合計	6,730,938	6,985,015
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,784,269	1,706,701
構築物（純額）	659	427
機械及び装置（純額）	192,773	200,883
車両運搬具（純額）	1,310	739
工具、器具及び備品（純額）	119,211	138,133
土地	1,703,670	1,703,670
リース資産（純額）	14,431	7,058
建設仮勘定	170,210	173,622
有形固定資産合計	3,986,537	3,931,237
無形固定資産		
ソフトウェア	8,386	7,785
電話加入権	5,103	5,103
無形固定資産合計	13,489	12,888
投資その他の資産		
出資金	10	10
長期前払費用	7,070	5,242
繰延税金資産	205,587	183,525
差入保証金	52,287	52,762
会員権	13,100	13,100
生命保険積立金	8,797	8,797
長期未収入金	13,150	13,150
貸倒引当金	△24,650	△24,650
投資その他の資産合計	275,352	251,937
固定資産合計	4,275,379	4,196,063
資産合計	11,006,318	11,181,079

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	2,645	921
電子記録債務	601,186	484,003
買掛金	462,979	541,946
短期借入金	1,080,000	720,000
1年内返済予定の長期借入金	389,972	480,033
未払金	313,219	240,309
リース債務	8,238	4,469
未払費用	65,426	69,930
未払法人税等	252,070	198,032
未払消費税等	106,170	46,200
預り金	10,056	11,299
設備関係支払手形	7,986	—
設備関係電子記録債務	26,037	26,183
その他	13,941	6,653
流動負債合計	3,339,930	2,829,984
固定負債		
長期借入金	623,423	818,390
リース債務	8,028	3,558
長期預り保証金	9,955	11,473
その他	2,507	1,685
固定負債合計	643,914	835,107
負債合計	3,983,844	3,665,091
純資産の部		
株主資本		
資本金	495,875	495,875
資本剰余金		
資本準備金	400,875	400,875
資本剰余金合計	400,875	400,875
利益剰余金		
利益準備金	23,750	23,750
その他利益剰余金		
別途積立金	690,000	690,000
繰越利益剰余金	7,206,373	7,700,696
利益剰余金合計	7,920,123	8,414,446
自己株式	△1,826,584	△1,826,584
株主資本合計	6,990,288	7,484,611
新株予約権	32,185	31,375
純資産合計	7,022,474	7,515,987
負債純資産合計	11,006,318	11,181,079

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	9,750,166	9,951,701
売上原価		
製品期首棚卸高	1,004,266	916,374
当期製品製造原価	5,530,879	5,725,056
当期商品仕入高	193,548	168,982
外注取付工事費	9,833	7,978
合計	6,738,527	6,818,392
他勘定振替高	53,971	49,105
製品期末棚卸高	916,374	914,556
売上原価合計	5,768,181	5,854,729
売上総利益	3,981,984	4,096,971
販売費及び一般管理費	2,539,343	2,584,897
営業利益	1,442,640	1,512,073
営業外収益		
受取利息	0	0
受取手数料	1,036	1,098
受取保険料	445	3,395
受取補償金	3,965	1,418
為替差益	2,908	—
未払配当金除斥益	628	782
スクラップ売却益	2,355	315
雑収入	844	826
営業外収益合計	12,185	7,836
営業外費用		
支払利息	4,825	9,364
その他	0	407
営業外費用合計	4,825	9,771
経常利益	1,450,000	1,510,139
特別利益		
新株予約権戻入益	—	809
特別利益合計	—	809
特別損失		
固定資産除却損	5,505	2,523
リース解約損	8,035	—
特別損失合計	13,540	2,523
税引前当期純利益	1,436,459	1,508,425
法人税、住民税及び事業税	422,848	388,742
法人税等調整額	25,008	22,062
法人税等合計	447,857	410,805
当期純利益	988,602	1,097,620

製造原価明細書

		前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費	※1	4,477,976	80.7	4,707,035	81.5
II 労務費		557,723	10.1	544,009	9.4
III 経費		510,475	9.2	525,493	9.1
当期総製造費用		5,546,174	100.0	5,776,539	100.0
期首仕掛品棚卸高		88,420		80,436	
合計	※2	5,634,594		5,856,976	
期末仕掛品棚卸高		80,436		102,094	
他勘定振替高		23,277		29,824	
当期製品製造原価		5,530,879		5,725,056	

(注) ※1 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (千円)	当事業年度 (千円)
減価償却費	142,448	166,505
荷造運賃費	166,944	165,469
工場消耗品費	34,263	31,977
修繕費	22,668	19,699

※2 他勘定振替高の内容は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (千円)	当事業年度 (千円)
販売費及び一般管理費	7,551	14,822
その他	15,726	15,002
計	23,277	29,824

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、総合原価計算による実際原価計算であります。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
					別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	495,875	400,875	400,875	23,750	690,000	6,792,339	7,506,089
当期変動額							
剰余金の配当						△574,568	△574,568
当期純利益						988,602	988,602
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	414,033	414,033
当期末残高	495,875	400,875	400,875	23,750	690,000	7,206,373	7,920,123

	株主資本		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合 計		
当期首残高	△1,826,583	6,576,256	20,890	6,597,146
当期変動額				
剰余金の配当		△574,568		△574,568
当期純利益		988,602		988,602
自己株式の取得	△1	△1		△1
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			11,295	11,295
当期変動額合計	△1	414,032	11,295	425,327
当期末残高	△1,826,584	6,990,288	32,185	7,022,474

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
					別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	495,875	400,875	400,875	23,750	690,000	7,206,373	7,920,123
当期変動額							
剰余金の配当						△603,297	△603,297
当期純利益						1,097,620	1,097,620
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	494,322	494,322
当期末残高	495,875	400,875	400,875	23,750	690,000	7,700,696	8,414,446

	株主資本		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合 計		
当期首残高	△1,826,584	6,990,288	32,185	7,022,474
当期変動額				
剰余金の配当		△603,297		△603,297
当期純利益		1,097,620		1,097,620
自己株式の取得	—	—		—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			△809	△809
当期変動額合計	—	494,322	△809	493,513
当期末残高	△1,826,584	7,484,611	31,375	7,515,987

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,436,459	1,508,425
減価償却費	214,276	232,597
株式報酬費用	11,295	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	1
受取利息及び受取配当金	△0	△0
新株予約権戻入益	—	△809
支払利息	4,825	9,364
売上債権の増減額(△は増加)	50,777	8,381
棚卸資産の増減額(△は増加)	76,649	7,982
仕入債務の増減額(△は減少)	△50,405	△39,940
固定資産除却損	5,505	2,523
リース解約損	8,035	—
未収入金の増減額(△は増加)	△1,786	△3,202
未払金の増減額(△は減少)	175,627	△92,497
未払費用の増減額(△は減少)	△4,889	4,507
未払又は未収消費税等の増減額	61,765	△59,969
その他	10,907	△2,671
小計	1,999,041	1,574,692
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△4,903	△10,083
法人税等の支払額	△438,637	△443,700
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,555,500	1,120,908
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△161,900	△166,508
無形固定資産の取得による支出	△6,903	△1,062
差入保証金の差入による支出	△338	△651
差入保証金の回収による収入	374	175
投資活動によるキャッシュ・フロー	△168,767	△168,046
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	80,000	△360,000
長期借入れによる収入	—	750,000
長期借入金の返済による支出	△659,972	△464,972
自己株式の取得による支出	△1	—
配当金の支払額	△573,955	△612,799
リース債務の返済による支出	△9,875	△8,238
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,163,804	△696,009
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	222,929	256,852
現金及び現金同等物の期首残高	2,516,212	2,739,141
現金及び現金同等物の期末残高	2,739,141	2,995,993

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当事業年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。

なお、当該会計方針の変更による計算書類に与える影響はありません。

(持分法損益等の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社の事業は、医療機器等の製造販売及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	243.32円	260.53円
1株当たり当期純利益	34.41円	38.21円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載していません。

(注) 2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	988,602	1,097,620
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	988,602	1,097,620
普通株式の期中平均株式数(株)	28,728,439	28,728,437
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	2021年9月15日開催の取締役会決議による第7回新株予約権新株予約権の数 3,975個 (普通株式 397,500株)	2021年9月15日開催の取締役会決議による第7回新株予約権新株予約権の数 3,875個 (普通株式 387,500株)

(注) 3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	7,022,474	7,515,987
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	32,185	31,375
(うち新株予約権(千円))	(32,185)	(31,375)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	6,990,288	7,484,611
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	28,728,437	28,728,437

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

当社の事業は、医療機器等の製造販売及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の実績につきましては、当社の製品群別に記載しております。

① 生産実績

製品群	生産高（千円）	前期比（％）
吸引器関連	3,695,729	+9.2
注入器関連	1,458,278	+0.9
電動ポンプ関連	76,647	△59.1
手洗い設備関連	255,970	△5.1
その他	238,431	△2.7
合計	5,725,056	+3.5

（注）金額は製造原価によっております。

② 受注実績

当社は、見込生産を行っているため、該当事項はありません。

③ 販売実績

製品群	販売高（千円）	前期比（％）
吸引器関連	6,396,049	+3.3
注入器関連	2,216,644	+5.3
電動ポンプ関連	218,003	△17.0
手洗い設備関連	618,127	△8.9
その他	502,874	△2.0
合計	9,951,701	+2.1